

## 2019年8月24日「遺伝について楽しく学ぼう」in 長崎市北公民館

長崎市北公民館で出前講座「遺伝について楽しく学ぼう」を開催しました。長崎市の公民館で実施するのは初めてです。幅広い年代に公民館を利用してほしいと子ども向けの講座を企画したいという公民館長さんから相談を受け、実現しました。新たな取り組みのため、今回は、毎年公開講座で実施しているプログラムで開催しました。近隣の小学校への広報、申込み等は公民館に担当して頂きました。

当日は雨の中、子ども16人と保護者10名に参加して頂きました。また、公民館に実習に来ていた長崎大学教育学部の学生さんにも運営のお手伝いと講座にも参加してもらいました。

プログラムは、「PTUの味」、「特徴さがし」、「遺伝の木」、「特徴ゲーム」の4つです。

PTUの味では、少量の薬を染み込ませた紙をなめて、味が分かるかどうかの特徴を確かめます。参加した皆さんが特徴を



確かめるために、グラフを作りました。このような特徴が先祖代々、伝えられてきたこと、今は役に立たないけれど、身体の特徴の一つとして残っていることを博士に説明してもらいました。

「特徴さがし」では、代表者2人が前に立って、2人の「同じところ」「違うところ」を発表してもらいました。少し緊張が解け、いろんな気づきを発表してもらいました。「変わる特徴」と「変わらない特徴」があり、変わる特徴には「環境」が影響していることを勉強しました。

「遺伝の木」では参加した皆さんの特徴を表す木を作りました。全ての枝に葉がついた遺伝の木ができました。遺伝の木でもたくさんの気づきを発表してくれました。どの枝についていても1枚1枚がこの木には大切な葉っぱです。最後に自分のいろんな特徴を書いた「特徴シート」をつかって、「特徴ゲーム」で同じ特徴を持った人は誰もいないことを確かめました。



参加した皆さんからは「1人1人違うことがわかった」「いろんな人がいる社会で友達ができることは、すごいことだと気がついた」「他の特徴についても知りたい」などの感想がありました。

“あなたは世界で1人しかいない大切な人。あなたと同じようにあなたの隣にいる人も世界に1人しかいない大切な人”という私達が一番伝えたいメッセージがきちんと伝わったことがわかり、嬉しく思います。

私達も新しいチャレンジをしていきたいと思えます。

文責：森藤香奈子（2019年8月28日）